

本社の慰問に對する謝狀一束

死を馬革に包む意氣で
錦州一番乗りに遅れて殘念

玉川村出身 水山志一君

御承知の通り二回目の出勤は我が○大隊、去る十二月二十三日夜出勤令下り直に出勤海城四に六星牛莊攻撃した、重き軍装に水の道の行軍には遂々疲れを感じます。二十三日午後三時迄に野砲で射撃し敵城に突入して日章旗を空高く揚げられました、二十六日は營口に向つて錦州攻撃我等はどん

行軍出動する後に疲勞

を覺めて呉れるものは何で

ありませうか、貴社より御

送信を見た事が私達には

何物にも換わ難い慰安な

です。營口より我が第○師

團は

錦州に行く

線を追

事に相成、敵が線路破壊す

る爲に汽車は不通、行軍止

むべき時に敵は装甲列車を

有して居り且ガス彈なども

あるとの事毎日の急行軍、

ふ頭しては支那沿泊つまり

明治では前進成から其の意

は取り敢えず針が飛んで了

伴ふ補充勤務と新課長への

昇進何ミリであつたか。縣らの範圍に亘つた。之より

下管發界今次の異動は、小先稅務署でも署長の更迭を

額三百十六萬一千五百二十九圓、拂金額九萬四千五百二十八

四十口數九千九百一十一口を

預入口數九千七百十一口を

四百五十四圓、拂金額九萬五千九百九十一口を

百三十四圓、拂金額九萬五千九百九十一口を

十八貨價格四十三萬五千九增を示してゐる

平町役場の調査に係る片倉七十八萬一千五百八

額は生糸白黃共九千四百三十八圓で「昨年より一割の減

百三十四圓、拂金額九萬五千九百九十一口を

十八貨價格四十三萬五千九增を示してゐる